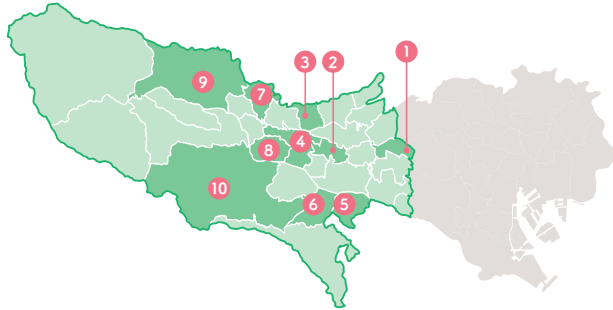


通勤しやすい、自然が豊か、治安が良いなど…

# 子育てファミリーに選ばれる 多摩の魅力

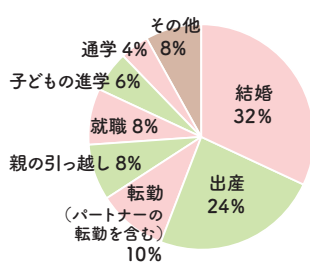
東京23区と島しょ部を除く30市町村からなる多摩地域は、都会と田舎の両面を併せ持つ、子育てファミリー注目のエリアです。実際に住んでいる人に、その魅力を聞きました。



子どもが夢中になれる  
スポットがいっぱい!

シーズンには奥多摩町でサップ体験(上)や、東久留米市「いこい」の水辺では水遊びなども(左)

## 住み替えたきっかけは？



結婚や出産をきっかけに住み替えたという人が半数以上という結果に。小崎さんいわく、多摩出身で、一度他の地域に住んでいてもライフイベントを期に多摩に戻ってくる人も多しとのこと。

※あんふあん・ぎゅってWebアンケート、8/18~9/2。東京23区または他県から、多摩地域に住み替えた人が対象 (n=50)

## 多摩地域を選んだ理由は？

- 1位 通勤しやすい 51.1%
- 2位 自然が多い 38.9%
- 3位 治安が良い、都心へのアクセスが良い、地価や家賃が安い 37.8%

自分やパートナーが通勤しやすく、緑豊かで子どもも伸び伸びと過ごせるところが決め手の人が多いようです。中には「見知らぬ土地を買いましたが、多摩地域のとりこになるくらい気に入っています」という人も!

※あんふあん・ぎゅってWebアンケート、8/18~9/2 (n=90)、複数回答

## 住んでみて良いと思うポイントは？

- 「今日は何の公園に行こうか?」と選べるほど公園が多く、子どもが飽きません。都心に出るのにも不便がない距離で、自然も多い。のんびり過ごしつつ、でも動物園や商業施設も近くにあり、とにかく便利!(多摩市・38歳)
- 緑や自然が豊か。夏は網戸にカブトムシが飛んできます。都心に仕事や用事がある時も、電車などで1時間かからずに行けて便利です。(三鷹市・33歳)
- 地元の方は気さくな人が多く、子どもと散歩をしていると、話し掛けてくれたり相手をしてくれたりします。(府中市・40歳)

## 親子で楽しめる 自然スポットにも注目

多摩には多摩川や秋川などの川や湖があり、住宅のすぐそばで水遊びやバーベキューをする親子がたくさんいます。また、奥多摩の湖でできるサップやラフティング、カヤックなどのアクティビティもおすすめ。対象は小学生以上からのものが多いですが、ラフティングは未就学児から参加できるものもあるので、親子でぜひ体験してほしいです。



この人に聞きました!  
けやき出版 代表  
小崎奈央子さん

1978年東京都国立市生まれ、国立育ち。代表取締役社長と情報誌「BALL」の編集長を兼務しながら多摩エリアの情報発信を行う。2児のママ。

住む人が実感している  
便利さと豊かさ

「多摩地域の特長と聞くと、まず挙がるのが子育てのしやすさです」と、多摩地域密着の出版社「けやき出版」の小崎奈央子さんは話します。実際に多摩に住む読者にアンケートをとると、交通の便の良さや豊かな自然に魅力を感じている人が多いよう。「JR中央線、京王線、小田急線、西武線、モノレールなど交通手段が充実し、都心に通勤する人も多です。一方で子どもが遊ぶ場所もたくさんあり、例えば多摩ニュータウン近隣には36カ所もの公園があります。フルーツの栽培も盛んで、身近にフルーツ狩りを楽しむことができます」と小崎さん。

さらに、仕事の選択肢の幅が広いのも多摩の魅力の一つだそう。「創業支援が充実していて、お菓子作りや手芸などの趣味を生かして起業したママもいます。支援施設が各地にあり、無料で気軽に話を聞くことができますよ。ママ、パパの新たなチャレンジの場としても、ぴったりのエリアですね。」

暮らしも仕事も  
魅力がいっぱい  
だにゃ〜



「多摩の魅力発信プロジェクト」 Mascotキャラクター「たまらんにゃ〜」

## 6 多摩市 多摩中央公園

自然  
🌿

多摩中央公園には、来春リニューアルオープンした文化施設「バルテノン多摩」、緑化推進拠点「グリーンライブセンター」、文化財「旧富澤家」が配置され、市民のオアシスとなっています。今後、図書館本館も公園内に再整備される予定です。



### 👉ここもポイント!

地域子育て支援拠点事業…地域子育て支援拠点を9カ所設け、常設の「子育てひろば」を開設。親子の交流のほか子育てマネージャーに子育て相談もできます。

## 7 瑞穂町 郷土資料館「けやき館」

学び  
📖

資料館に足を踏み入れると、床一面の巨大な瑞穂町の航空写真がお出迎え。町の歴史や文化、自然について楽しく学べるだけでなく、観光情報の発信や展示会などのイベントも行っていて、何度でも立ち寄りたくなるスポットです。



### 👉ここもポイント!

瑞穂町産後ケア事業…産後のママと赤ちゃんが受けられる支援サービス。事前申請で、産後ケア訪問、産後デイケア、産後お泊りケアの3種類が受けられます。

## 8 昭島市 拝島駅のステンドグラス

その他  
🌟

福生市と昭島市にまたがる拝島駅の自由通路に、それぞれの市がテーマのステンドグラスがあります。昭島市のタイトルは「美しい水の流れ、吹き渡る風に夢をのせてAKISHIMA」。朝日と多摩川の清流、クジラが描かれ、通路を鮮やかに染めます。



### 👉ここもポイント!

アキシマエンシス…「つなぐ・広がる・見つける・育む」をコンセプトに、2020年に小学校跡地に完成した教育福祉施設。図書館、郷土資料室や教育・福祉施設が集約。

## 9 青梅市 御岳渓谷

自然  
🌿

多摩川上流にある御岳渓谷は、日本名水100選に指定されている景勝地。近くに美術館や酒蔵があり、ファミリーで楽しめます。周辺には遊歩道が整備されていて、お散歩にも最適。小さな子どもも気軽に自然と触れ合えるスポットです。



### 👉ここもポイント!

農業・食育体験教室などの体験活動…野菜作りから、収穫した農作物の販売や調理まで行うなど、青梅ならではの体験講座を開催しています。

## 10 八王子市 八王子パッションフルーツ

特産物  
🍈

「パッションフルーツ」を八王子の名産品にと、2013年にJA八王子パッションフルーツ生産組合を立ちあげました。市内の飲食店と連携した商品開発のほか、道の駅やJA直売所では、果実だけでなく、サイドやジャムなどの加工品も販売中です。



### 👉ここもポイント!

八王子市子育て応援サイト…妊娠期から就学前の子育て世帯を対象に、子育て支援やイベントなどさまざまな子育て情報を発信するWebサイトを2021年3月に開設。

## 1 武蔵野市 コミセン親子ひろば

遊び  
🎮

市内のコミュニティセンターで実施している親子のための集いです。おもちゃで自由に遊ぶ、スタッフによる手遊びや読み聞かせも楽しめるほか、日頃の育児のちょっとした悩みを相談でき、地域の子育て情報の交換もできます。



### 👉ここもポイント!

ふたご・みつこのついで…多胎育児をしている家族のための集いです。多胎ならではの悩みを話したり、情報交換をしたり楽しく過ごせます。

## 2 国分寺市 史跡武蔵国分寺跡

学び  
📖

741年、聖武天皇は国の平和を望み、諸國に国分寺建立の詔を出しました。武蔵國の国分寺は、全国でも最大級の規模といわれています。史跡は当時の規模を感じられるよう整備され、春には桜が咲く歴史公園として親しまれています。



### 👉ここもポイント!

市プレイステーション（東戸倉）…自然の中で泥んこ遊びや水遊びなどが楽しめる遊び場。午前中は親子、午後は小学生が訪れ、プレイリーダーと伸び伸び遊んでいます。

## 3 東大和市 水と緑の恵み豊かな自然

自然  
🌿

美しい水と緑に恵まれた東大和市には、新東京百景にも選ばれ、日本一美しいといわれる取水塔のある多摩湖があります。気軽に水遊びや魚の観察ができ、夏にはホテルも見られる野火止用水とともに、お散歩に訪れたいスポットです。



### 👉ここもポイント!

病児・病後児保育の充実…“子育てしやすいまち”を目指す施策を実施。保育園などへ体調不良の子どもをスタッフが迎えに行き、病児・病後児保育室で預かるサービスも。

## 4 立川市 複合文化施設「PLAY!」

学び  
📖

美術館「PLAY! MUSEUM」と屋内広場「PLAY! PARK」を核とする施設。“絵とことば”がテーマのMUSEUMでは、五感で楽しめる2つの展示会を同時開催。“未知との出会い”を合言葉にするPARKでは、ユニークな遊具やワークショップが楽しめます。



「PLAY!」外観

### 👉ここもポイント!

子ども未来センター…子育て相談ができる「子育てひろば」のほか、「立川まんがばーく」やイベント開催などワクワクがいっぱい。親子で訪れたい頼れる複合施設です。

## 5 稲城市 稲城の梨

特産物  
🍈

果汁が豊かで甘く、シャキシャキした食感で大人気の稲城の梨。中でも、稲城市で誕生した「稲城」は市場にほとんど出回らないことから「幻の梨」と呼ばれています。8月の収穫期には、JAや市内約100カ所の梨農家の直売所がにぎわいます。



### 👉ここもポイント!

子ども家庭支援センター・あそびの広場…未就学児の親子と妊婦のための、子育て相談ができる親子で遊べる施設。児童館などで「あそびの広場はくはく」も実施。

